

2026年2月10日

井の頭線1000系車両の営業運転開始から30周年を記念し
今回初となるレインボーカラー7色7編成を並べた
撮影会を3月1日（日）に開催します！

1000系営業運転開始30周年記念乗車券も発売！

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、取締役社長：都村 智史）では、井の頭線1000系車両（以下「同車両」）が営業運転開始から30周年を迎えたことを記念して、今回初となるレインボーカラー7色・7編成を並べた撮影会（以下「本イベント」）を富士見ヶ丘車両基地で開催するほか、1000系営業運転開始30周年記念乗車券を発売します。

同車両は、先代の3000系以来33年ぶりのフルモデルチェンジ車として1996年に登場し、本年で営業運転開始から30周年を迎えます。井の頭線初の20メートル・4ドア車を採用したほか、エネルギー効率に優れたVVVFインバータ制御装置を採用するなど、当時の最新技術を取り入れた車両です。

本イベントでは、有料の「1000系営業運転開始30周年記念撮影会」を開催します。富士見ヶ丘車両基地内の特設会場にて、今回初めて同車両のシンボル、レインボーカラー7色を揃え、7編成を並べた撮影会を実施予定です。なお、同車両は今後、自動運転設備の搭載に伴い車体デザインが変更されるため、現在の塗装での展示は今回が最後となります。

また、営業運転開始30周年を記念した「1000系営業運転開始30周年記念乗車券」を1セット1,000円、1,500セットの数量限定で発売します。



«1000系車両展示イメージ»

本件のポイント

- ① 3月1日（日）に富士見ヶ丘車両基地内の特設会場にて、今回初めて井の頭線1000系のシンボル、レインボーカラー7色を揃え、7編成を並べた撮影会を開催予定
- ② 自動運転設備搭載による車体デザイン変更のため、現在の塗装での展示は今回が最後
- ③ 1000系営業運転開始30周年記念乗車券を、1セット1,000円、1,500セットの数量限定で3月9日（月）から発売

1. 「1000系営業運転開始30周年記念撮影会」について

(1) 開催日時

2026年3月1日（日）

①第1部：9:50～10:30（受付時間 9:20～9:40）

②第2部：10:30～11:10（受付時間 10:00～10:20）

③第3部：11:10～11:50（受付時間 10:40～11:00）

※開催時間には会場への入退場時間を含みます。撮影時間は約25分となります

※荒天中止

(2) 開催場所

京王電鉄 井の頭線 富士見ヶ丘車両基地

(3) 内容

1000系の7編成でレインボーカラー7色を並べた状態での展示を予定し、指定エリアからの撮影となります。行き先・種別表示は固定でヘッドマークの掲出はありません。

※運用の都合上、展示編成は予告なく変更となる場合があります

※撮影会の詳細については京王観光特設サイトにてご確認ください

(4) 参加資格

中学生以上（未就学児・小学生以下の入場、乳幼児の同伴はできません）

(5) 募集人数

各部とも抽選50名 合計150名

(6) 参加料金

1名 7,000円（税込み）

※1グループ2名まで応募可能です。

(7) 申込み期間

2026年2月10日（火）15時00分～2月15日（日）23時59分

(8) 申し込み方法

下記の特設サイトより詳細をご確認のうえ、お申し込みください。

※京王観光各店舗でのお問い合わせ、お申し込みは行っておりません

特設サイト：https://keio.tabibako.net/special/keio1000_2603

※サイトは2月10日（火）15時からオープン

2. 「1000系営業運転開始30周年記念乗車券」の発売について

(1) 名称

「1000系営業運転開始30周年記念乗車券」

(2) 内容

①D型硬券 3枚セット

乗車券内訳

・いのかしらおでかけきっぷ 大人1枚

・渋谷駅から大人210円区間普通乗車券 1枚

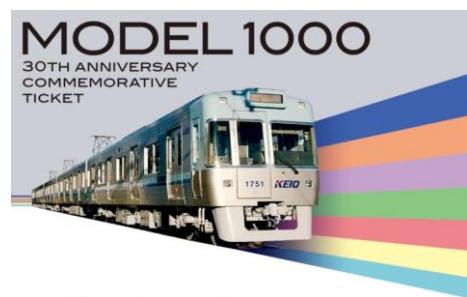
・吉祥寺駅から大人210円区間普通乗車券 1枚

②A4サイズ二つ折り特製台紙（折りたたみ時A5サイズ）

(3) 発売金額・発売数

1,000円（税込み） 1,500セットの数量限定

※お一人さま1会計2セットまでの発売、なくなり次第終了



1000系営業運転開始30周年記念乗車券

《特製台紙イメージ》

(4) 発売開始日・時間・場所

①発売日時 3月9日（月）始発から発売

②発売場所 渋谷駅（中央口案内窓口）・下北沢駅（中央口窓口）・明大前駅・吉祥寺駅

(5) 乗車券の有効期限

2026年3月9日（月）～2026年6月30日（火）

3. お客様のお問い合わせ先

京王お客様センター TEL：03-3325-6644（9:00～18:00）

【参考1】井の頭線1000系車両について

同車両は、1996年に登場した井の頭線の大型20m4扉車で、各編成ごとに異なるレインボーカラーを採用しています。制御方式にはVVVFインバータ制御装置を導入し、従来車両と比べて大幅な消費電力の削減を実現しました。車内には、ドア上部に次の停車駅などを案内する車内表示器を設置したほか、ドアチャイムや車いすスペースを備えるなど、バリアフリーに配慮した設計となっています。1996年には1751編成から1755編成までの計5編成が導入され、その後も増備が進行。2011年には3000系との置き換えが完了しました。2025年3月からはワンマン運転に向けた改造を順次進めています。

【参考2】自動運転設備の搭載に伴う1000系車体デザイン変更について

自動運転設備搭載車両を区別するために、車体外観にアクセントライン・シンボルマークを追加します。若手社員が考案したデザインで、シンボルマークは井の頭線の「井」の字がモチーフとなっています。編成ごとのカラー名称をあしらっています。



《車体外観の変更》



《シンボルマーク》

※「井の頭線1000系自動運転設備を搭載」の詳細は、2025年3月6日付公表ニュースリリースをご参考ください

https://www.keio.co.jp/news/update/news_release/news_release2024/pdf/nr20250306_jidouunten.pdf